

第5表(b) 1949~1951(1-3) アスベスト輸入量

	高級品 (塊状・粉状・織維状)		石棉布		その他の製品	
	数量kg	輸入先	数量kg	輸入先	数量kg	輸入先
1949			18,837	U. S. A.	1,416	U. S. A.
1950	1,845,318		10,534		25,654	
1951 (1-3)	422,886		1,016		10,908	

(経済安定本部資料)

第6表 昭和25年(1月~12月) アスベスト輸入先および輸入数量

輸入国	数量t	比率%	輸入国	数量t	比率%
米 国	4,532	22	サイプレス	974	5
カナダ	13,071	62	その他	356	2
南 阿	1,844	9	計	20,777	100

(鉱山局長政課)

鉱 石	品位および産出地	現 況 そ の 他	文献
温石棉 短繊維			
温石棉 一般 1.5cm 以下の織維、ときに2.5cm	含有率1~3% 推定 1×10 ⁶ t (1948 肥田)	昭和23年度 2,627t 出鉱、昭和24年休山 採集岩産(株)	

10

地区	鉱山および産地名	位 置	交 通	地 質 お よ び 鉱 床
	野 沢	同上 山部村 (同 上)	根室本線山部駅より 工場まで0.6km, 採 掘場まで約2km。 (安全索道)	同上 富鉱帯延長方向は N20°E, 傾斜 45°E。
	山 部	同上 (同 上)	根室本線山部駅より 北東2.5km, 採掘 場工場近接。工場, 駅の間車道あり。	同上 富鉱帯 N15°E, 傾斜 45°E。 山部・野沢・山部各鉱床はほぼ平行に配 列する
	北海道胆振国勇 野 占 冠 (石狩金山)	北海道胆振国勇 野 占 冠 村 (石狩金山)	根室本線金山駅より 占冠村中央まで24k m, トラック, 中央 より採掘場まで14 km, 馬車	中生層を貫く蛇紋岩中に2ヶ所の鉱床が ある
	北海道日高国 朝日右左府 (右左府)	北海道日高国 沙流郡日高村 (右左府)	根室本線金山駅より バス40km, あるいは 日高線富川駅より 沙流軌道終点平取駅 より60kmで工場(日 高村市街地)に達し, さらに採掘場まで2 km (安全索道 1.5 km)	白亜系およびジュラ系の岩層を貫く長大 な蛇紋岩体中の北縁部に網状脈として発 達, 富鉱体2條あり
(日 高)	同上 日高村 (八田クローム 鉱山地内) (同 上)	同上 日高村 (八田クローム 鉱山地内) (同 上)	同上 日高村市街地 より4km, 馬車	同上 クローム鉱床賦在地帯内に不規則に存 す
	千 葉 (同 上)	同上 (同 上)	同上 日高村より千島郡に 至る路傍約4km	中生層を貫く蛇紋岩の小岩体中に少量脈 状をなして存す
(奥 日 東)	北海道日高国沙 流郡平取村岩知 志 (岩知志)	北海道日高国沙 流郡平取村岩知 志 (岩知志)	沙流軌道終点平取駅 の北東 新日東鉱山(クロー ム鉄鉱)同鉱山事務 所東方2kmの地点	中生層を貫く蛇紋岩中のクローム探鉱坑 道(奥日東坑)中に露出する他, 地表部 に露出する 産状不明

鉱 石	品位および鉱床量	現 況 そ の 他	文 献
同上	含有率 1~3% 推定 4×10 ⁴ t (1948 肥田)	稼行中 250~300 t/月 野沢石綿興業(株)	
同上	含有率 1~3% 第一採掘場推定 2×10 ⁴ t 第二採掘場推定 1.4×10 ⁴ t (1948 肥田)	稼行中, 約 100t/月:内外 山部石綿(株)	
温石棉 繊維平均 5mm内外の 長さ	含有率 2% 推定 1×10 ⁴ t (1944 鈴木・石川)	生産高不明 終戦後休山 浅野セメント(株)	
温石棉 繊維平均 1cm 内外 俗にいう「赤鉱」が多 い	1~3% 推定 3.5×10 ⁴ t (1948 肥田)	昭和23年度 219t 出鉱 昭和24年休止 朝日スレート(株)	
温石棉	含有率 1~2%		
温石棉 繊維平均 5mm 内外	脈少なく鉱量稀少	休山 生産なし	
温石棉 繊維 1cm 以下品質比 較的良	未詳		

地区	鉱山および産地名	位 置	交 通	地 質 上 の 特 徴
	(サンナコロ)	同上 平取村 (岩 知 志)		
新 興	同上 平取村 (同 上)	沙流川沿岸=セウ部 沿よりニセウ川に沿 い2km		ジュラ系を貫く蛇紋岩体の一部に露出す る
農 家	同上 静内郡静 内町農家 (農 家)	日高線静内駅南東東 約20km 途中御厨 部落までバス、山元 までトラック		日高系を貫く蛇紋岩体中に2カ所露頭あ り
御 園	同上静内町豊川 (下 下 方)	同上		日高系を貫く蛇紋岩体中。 富鉱帯方向N30°W、巾2m、延長15m
西 川	同上 静内町 西川 (三 石)	日高線静内駅より18 km 途中西川までトラッ ク12km 山元まで 馬車		日高系を貫く蛇紋岩体中のクローム鉱床 附近に分布する
室	同上 三石郡三 石村静内郡静内 町豊川 (農家・三石)	日高線静内駅より約 6km 工場は東静内駅にあ り		日高系を貫く細長い蛇紋岩体中
東 別 浦 和	同上 静内郡静 内町宇浦和 (下 下 方)	日高線東静内駅北北 東6km トラック		第三系と断層を以て挟する蛇紋岩中に数 カ所の富鉱帯あり N40°W、巾50m、長さ100m、深さ18m
東 別 西 端	同上 三石郡三 石村宇西端 (三 石)	日高線静内駅北北東 6.5km 途中4kmト ラック 採掘場まで2.5km トローリー車		結晶片岩・第三系と断層を以て挟する細 長い蛇紋岩体よりなる。数カ所富鉱帯 あり。N40°W30~40°SW
東 別 西 端 菜	同上 三石村宇 西端菜 (同 上)	日高線静内駅北北東8 km 山元まで6km トラック 採石場ま で馬車		同上
東 別 木 柄	同上 三石村 (同 上)	日高線木柄駅南西方 1.2km		同上 富鉱帯巾5m N35°W 延長20m

鉱 石	品位および鉄床産	現 況	そ の 他	文 献
温石棉 良質	分布無し			
温石棉	未詳	休山 1941(昭和16年)144t 採掘 高木誠吉		
温石棉	含有率1~2% 推定 1×10 ⁴ t (1944 石橋・橋本)	休山 三東鉱業所		
温石棉 平均0.5cm 最長2.0cm	未詳	休山 磐城セメント(株)		
温石棉 平均0.5cm 最長1.0cm	含有率平均2% 推定 1×10 ⁴ t (1943 石橋・橋本)	休山 日本高圧パイプ(株)		
温石棉	未詳	休山中 昭和23年度 4t 内外石棉工業(株)		
温石棉 平均0.4cm 時に1cm	含有率平均3% 推定 1×10 ⁴ t 以上 (1948 肥田)	休山 東別各採掘場の生産は昭和23年度 270t 東別鉱業(株)		
同上	含有率平均2% 推定 1.5×10 ⁴ t (1948 肥田)	同上		
同上	現鉄量少 (1948 肥田)	同上		
温石棉	大部分採掘済み 現鉄量少	休止中 同上		

地区	鉱山および産地名	位置	交通	地質および鉱床
	北石 三石	北海道日高郡三石町三石村(三石)	東別西越線と同様	東別水洞と同様
	岩手 見沢	同上 三石村(同上)	東別水洞線と隣接	同上 露頭巾 40m, 長さ70m, 深さ30m
	岩手 見沢	岩手県上閉伊郡甲子村小川および鶴住居村(釜石)	甲子村は釜石駅より約11km, 内10kmトラック, 鶴住居村釜石駅より30kmトラック	古生層およびこれを貫く蛇紋岩で蛇紋岩は小岩脈をなしている。石綿鉱床は脈状に点在する
	岩手 見沢	同上 甲子村小川(同上)	釜石駅より約12km, 内11kmトラック	同上
	奥平 石綿	福島県田村郡二戸村黒前(小野新町)		竹貫統およびこれを貫く蛇紋岩よりなるが鉱床は蛇紋岩中に数箇存在するのみ
	須賀川	同上 石川郡大森田村(須賀川)		竹貫統およびこれを貫く蛇紋岩よりなり、附近には花崗岩、ペグマタイト脈、アプタイト脈発達する
	金剛	同上 沢田村(冊倉)	水郡線石川駅より4km 馬車	竹貫統およびこれを貫く蛇紋岩の小岩脈よりなっている。一部は第三紀に被覆される。鉱床は蛇紋岩中に点在
	(小塩江)	同上 石川郡小塩村小倉堂ノ石大字塩田字越山(須賀川)		角閃岩を主とする古生層と麻積岩および蛇紋岩よりなる
	(泉)	同上 泉村小宇川(小名浜 80)		同上
	(波川)	同上 波川町(備前)		千枚岩質粘板岩、珪岩およびこれを貫く麻積岩および蛇紋岩よりなる
	(町屋)	茨城県久慈郡河内村大字町屋(日立 86)		蛇紋岩周辺部の陽起石中に極めて少量の石棉を含有する
	(大淵)	埼玉県秩父郡野上町(寄居)		
	相沢	同上 児玉郡大沢村(同上)	八高線用土駅より約4km	御荷許系およびこれを貫く蛇紋岩よりなる。蛇紋岩は小岩脈をなして諸処に存在し鉱床は蛇紋岩の接触部に近く富鉄帯をなす

鉱石	品位および鉱床量	現況その他	文献
	鉱量甚少	休山 ライオンズスレート(株)	
温石棉	含有率 1~2% 5×10 ⁴ t (1943 鈴木・石橋・橋本)		
角閃石石棉 良質のもの僅か一般に脆弱	含有率 0.1~0.5% 推定 2×10 ⁴ t 予想 3×10 ⁴ t (1944 浜野)	休山 1943年 70t 生産 第一産業(株)	
同上	含有率 0.5% 予想 5×10 ⁴ t (1944 浜野)	休山 1943年 45t 生産 木村 実	
角閃石石棉	ほとんど採掘済 (1944 浜野)	休山 仲木 清	
角閃石石棉 滑石を多く伴う	含有率 10% 予想 2.4×10 ⁴ t (1944 石川・浜野)	休山 製品は石棉を含む滑石化蛇紋岩粉末 1943年 400t 生産	
角閃石石棉 品質粗悪	含有率 1.0% 予想 3.5×10 ⁴ t (1944 浜野)	休山 1943年 300t 生産 金剛石綿工業(株)	
角閃石石棉	(1938 鹽部)		
同上	(同上)	1927~1933年 442.5t	
同上	(同上)	1935~1937年 11.3t	
陽起石石棉			
		かつて平賀瀬内の石棉を採掘したところ	
角閃石石棉	含有率 0.1~0.5% 予想 3×10 ⁴ t (1944 浜野)	休山 明治時代に開発したことあり 相沢新兵衛	

地区	山および産地名	位 置	交 通	地 質 お よ び 鉱 床
昭 和	埼玉県児玉郡木 原村大峯 (新 居)	八高尾児玉駅より11 km (馬車)		相沢と同様
新 潟	新潟県南魚沼郡 上田村長崎 (越後 湯沢)	上越線六日町駅より 10.5 km		御坂層と断層で接する蛇紋岩中に賦存す る鉱床
(玉 川)	静岡県安部郡玉 川村大字横沢 (清水 市)			
立川アズベ スト	同上 磐田郡熊 手町 (見 付)			
み 見	鳥取県邑智郡長 門村清見 (川 本)	山陰線石見津駅より 東方へ約16km(ト ラック)あるいは三 江線川平駅より南方 約7km 徒歩		層理東西を示し、主として角閃片岩より なる結晶片岩と白色珪質岩よりなり、蛇 紋岩は白色珪質岩中に南北にやや細長い 形をして貫入している。鉱床はほぼ東西 方向の富鉄帯として一帯(あるいは二帯) 発達する
三 徳	同上 那賀郡今 鷹村沢 (真 田)	山陰本線野津駅より 約12km, 馬車		東西性の層理を有する結晶片岩とこれを 貫く蛇紋岩よりなる。鉱床は蛇紋岩中の 結晶片岩との接合部に富鉄帯を形成す る
大 道 理	山口県都波郡向 道村大道理 (徳 山 262)	山陰本線徳山駅より 約18km, 内 2km 山元まで馬車他はバ ス		結晶片岩ならびにこれを貫く蛇紋岩より なる
井 原	静岡県糸島郡 松土村 (福 岡)	筑肥線波多江駅より 約11 km		同上 蛇紋岩は小岩脈をなして諸処に存在す る
山 王	熊本県鹿本郡 平小城村および 玉名郡藤村 (山 鹿 284)	鹿本鉄道(橋本-山 鹿)山鹿駅より 8~ 12km, 鹿本市山鹿 間バスあり		古期片麻岩系を貫く蛇紋岩斑岩および 珪岩よりなる。鉱床は蛇紋岩、珪岩の亀 裂面に賦存する
森 松	同上 鹿本郡平 小城村 (同 上)	山鹿駅より 7~8km		古期片麻岩系を貫く蛇紋岩および珪岩 鉱床は同上
森	同上 玉名郡藤 村 (山 鹿 284)	山鹿駅より 15km		古期片麻岩系を貫く蛇紋岩および珪岩より なる。鉱床は蛇紋岩中に賦存する
朝日川床	同上 下松郡 当尾村 川床 (朝日川)	鹿見島本線松崎駅より 東方約 4.8km		東西の層理を有する古期片麻岩およびこ れを貫く細長い蛇紋岩鉱床は蛇紋岩中に 褶状脈をなして賦存する

玉名郡藤村

鉱 石	品位および鉱床量	現 況 そ の 他	文献
角閃石石棉	含有率 0.1% 予想 2×10 ⁴ t (1944 浜野)	休山 1943年 150t 生産 安田善行	
温石棉	含有率 1~3% 推定 1.5×10 ⁴ t 予想 3×10 ⁴ t (1943 石川・浜野)	休山 1942~1943 20t 新潟石棉(有限会社)	
同上 脈帯 1cm位			
角閃石石棉	微量	休山 霞石とともに採掘 1947 20t/月 (滑石も含む)	
温石棉 繊維はやや固く余り 柔軟性を有しない 繊維最長 2cm位 平均 1cm±	含有率は良好で約10~ 15% 推定 8×10 ⁴ t (1948 肥田)	稼行中 日本石棉鉱業(株)	
角閃石石棉	含有率 2% 推定 5×10 ⁴ t (1944 浜野)	休山 戦時中稼行 西野蒸 他	
同上 脆弱	含有率 0.8~1.0% 推定 2×10 ⁴ t (1944 浜野)	休山中 1942年 600t (滑石蛇紋岩粉末 福島延太郎)	
同上	推定 80t (1944 浜野)	休山 安岡亀吉	
同上 良質のもの少量	含有率 0.1% 予想(平小城附近 4×10 ⁴ t 藤村附近 1×10 ⁴ t (1944 浜野)	休山 1943, 4~12月 200t(粉状) 山王産業(株)	
同上	含有率 0.1% (第一坑推定 7.5×10 ⁴ t 第二坑推定 1.1×10 ⁴ t (1948 肥田)	休山中 1942~1948, 9月 360t(大部分脆弱質 粉状) 森松石棉産業(株)	
角閃石石棉 滑石を伴うことが多い	微量 (1944 浜野)	休山 森 柳太郎	
温石棉 0.3m, 内外の短繊維	微量	休山中 当尾村に旭興スレート工場あり原料を供 給する 朝日スレート(株)	

地区	鉱山および産地名	位 置	交 通	地 質 お よ び 鉱 床	鉱 石	品位および鉱床量	現 況 そ の 他	文 献
○	稲 崎	熊本県下益城郡当尾村および豊福村(八代)	松崎駅より6~8km	地質は朝日川床と同じ 鉱床は蛇紋岩中に塊状繊維をなして産出する	角閃石石棉 直閃石で品質良好であるが短繊維	含有率 5% 予想 1×10 ⁴ t (1944 浜野)	休山 稲崎寅之兵	
○	豊 福	同上 豊福村内田(同上)	松崎駅より7km	同上 蛇紋岩中には <u>透白岩脈</u> および <u>滑石脈</u> が分布する	同上	含有率 平均 20% 推定 1.5×10 ⁴ t (1948 肥田)	休山(角閃石石棉生産高木邦雄一) 近藤ナト	
	富士豊福	同上 豊福村(八代)	同上	同上	同上	僅少	休山 富士アスベスト(株)	
?	(下 矢 部)	同上 上益城郡下矢部村(御 船)		珪岩および結晶質石灰岩よりなる古生層とこれを貫く蛇紋岩よりなり、ときに阿蘇岩がこれを侵襲する	角閃石石棉			
	(砥 用)	同上 下益城郡砥用町(砥 用)		蛇紋岩中の割断面に往々滑石質のものが含まれる他石棉脈1條発達する	滑石綿			
○	河 俣	同上 八代郡河俣村天水(八間石)(頭 地)	鹿児島本線有佐駅東方約16km 途中14km ベス	頁岩砂岩等を主とする古生層およびこれを貫く蛇紋岩よりなる。鉱床は蛇紋岩の延長方向と一致して N50~60°E の方向に富鉄帯を形成する	滑石綿 1cm 以上に及ぶものもあるが平均 0.5cm	富鉄帯含有率約 20% 推定 4×10 ⁴ t (1947 和田)	休山 國南鉄業(株)	
	(種 山)	同上 種山村(同上)		古生層とこれを貫く蛇紋岩よりなる 富鉄帯は N70~80°E 70°N	滑石綿			
	(津 花 前)	宮崎県西臼杵郡津花前(同上)			滑石綿			
	長 浦	長崎県西彼杵郡長浦村・亀岳村(大 村)	長崎本線道尾より時津池を経て約 26.5 km, あるいは長崎市よりベス		角閃石石棉 滑石を多く伴ふ	僅少 (1947 浜野)	休山中 滑石山として採行したこともあり	
	大 崎	同上 西彼杵郡茂木町大崎(長 崎)	長崎より茂木まで8 km(トラック)さらに船で6km	結晶片岩を主とする 石棉鉱床は存在せず 滑石片岩が分布する	滑石片岩		休山 滑石片岩を粉砕して製品とした田中靖敏	
	布 巻	同上 西彼杵郡敷地村布巻(肥前高島)	長崎よりベス(あるいはトラック)16km	ほぼ南北の層理を示す結晶片岩およびこれを貫く蛇紋岩よりなる。鉱床は蛇紋岩中に産出する。 この富鉄帯は布巻鉄床を北端として明治、染上、光明各鉄床と N15~20°E 50~60°E の走向傾斜を示して連続する。この間、巾約 40~60m, 長さ約 500m を示し野田半島最大の富鉄帯を産出する。この富鉄帯の上下縁(並として上縁)には 1~2m, の巾を有する滑石質蛇紋岩を含んでいる!	角閃石石棉 比較的柔軟性に富んだ 良質なものを含む	含有率 1~3% 推定 4.2×10 ⁴ t 内 長崎特一号 5% 2~3号 40% 4号 55% (1948 肥田)	休山 鈴木嘉那 休山 明治石棉鉄業(株) 休山 松本達雄 他 近く長崎石棉鉄業(株)として採業開始予定	
	明 治	同上 (同上)	同上					
	九州(東上光明)	同上 染上(同上)	長崎より約 18km					

15

地区	鉱山および地名	位 置	交 通	地 質 お よ び 鉱 床	鉱 石	品位および鉱床量	現 況 そ の 他	文 献
小 塩	長崎県西彼杵郡 越後村 (同 上)			同上	角閃石石棉 一般に脆弱で粉末に なり易い	僅少	休山 1942~43 約 900t 小塩忠平 (田中靖蔵)	
五 十 鈴	同上 (同 上)		長崎よりバス(あ るいはトラック) 16~18km	いずれも上記富嶺帯外の地域を占め良質 なものも少なく、石棉鉱床がほとんど胚 胎していないところもある				
大 阪	同上 (同 上)						休山	
崎 陽	同上 川原村本 (同 上)						休山 1941~1944. 8月 約200t, 他滑石粉末を 多く出産 渡辺重行	
三 和	同上 (同 上)						休山 下井晋男	
鞆 園	同上 (同 上)		長崎よりバス(あ るいはトラック) 約 20~22km さら に馬車 1~3 km	同上 いずれも上記富嶺帯を胚胎する蛇紋岩体 の南方の延長上の部分であるが、良質な 石棉鉱床は極少部分で滑石質蛇紋岩が多 い	角閃石石棉 良質なものは僅か 大部分は粉末になる	良質部は僅少 滑石質蛇紋岩は相当量		
大 田	同上 (同 上)							
関 西	同上 (同 上)							
宮 崎	同上 宮崎 (同 上)							
東 洋	同上 高浜村 (同 上)		長崎より高浜村まで バス 26km あるいは 長崎より船で高浜 村に至る	結晶片岩およびこれを貫く蛇紋岩よりな る	角閃石石棉 良質でない	長崎 1~5 級 700t (1944 浜野)	休山 東洋石棉 (株)	
富 士	同上 (同 上)		同上	同上	同上		未探掘	
鹿 野	同上 鹿野村 (同 上)		長崎よりバスで 30 km 鹿野村に至り、 さらに船で 2km	同上	角閃石石棉	ほとんど探掘済	休山 本田亥巳太郎	
田 中	同上 鹿野村本 (同 上)		同上	同上	同上			

以上の他に北海道天塩郡・空知郡・湧別郡・岩手県・福島県田村郡・栃玉県・長野県北安曇郡・同県
福岡県・熊本県・長崎県西彼杵郡における主として蛇紋岩中に角閃石石棉あるいは滑石綿等の産出

南佐久郡・和歌山県那賀郡・岡山県・鳥取県・広島県・島根県・山口県・徳島県・愛媛県・高知県・
が知られている。

VI. 10 文 献

- 1) Oliver Bowles: Asbestos (U. S. Bureau of Mines Bull., No. 493, 1937)
- 2) Cirkel F. S.: Chrysotile Asbestos (Can. Mines Branch, 1910)
- 3) H. C. Cooke: Asbestos Deposits of the Thetford District, Quebec (Econ. geol., Vol. 31)

- 4) S. W. Keith & G. W. Bain: Chrysotile Asbestos (Econ. geol., Vol. 27)
- 5) 岡田 清蔵: 本邦産石棉調査報告 (地質, 25 巻, 1918)
- 6) 同 上: 北支及び南滿洲産石棉調査報告 (地質, 25 巻, 1918)
- 7) Peacock K. A.: Nature and Origin of the Amphibole-asbestos of South Africa (Amer. Min., Vol. 13, 1928)
- 8) 佐藤 才止: 滿洲に於ける石棉産地の研究 (鉱産資源調査所特報, 5 号, 1943)
- 9) 鈴木 群: 北海道産石棉について (岩礦, 26 巻, 1941)

16